

# 心のつながりシート



## 自分や大切な人のために… 「希望につながる募金」

一人一人が今できることを考えるきっかけとして募金活動を行いました。全校児童が、改めて募金の意義について考えたり、地域の医療従事者の方へ感謝したりする活動になりました。

### 募金活動までの取組

- ①代表委員会で話し合い、様々な募金の目的の中から、自分や身近な大切な人のためになる「感染症予防」に決める。
- ②どこへ募金したらいいか児童が調べたり、電話で問い合わせたりする。
- ③放送劇で全校児童に話し合いの様子を発表し、募金への協力を呼び掛ける。

6日間で、  
61,000円の  
募金が集まりました！



11月の学習展示発表会では、協力してくれた人への感謝や医療機関へのメッセージカードを展示しました。



代表委員会全員で  
日野市役所に募金を  
届けに行きました。  
集まったお金は、  
感染症予防対策費と  
して使われます。



「いろんな人を助けたいけれど、全員は助けられない。身近で困っている人に届いて、どのようにお金が使われるかが分かる募金先を選びたい。」「大きな病院だけではなく、小さな病院にもお世話になっている。感謝の気持ちを伝えたいから、募金だけではなくメッセージカードを作って渡したらどうかな。」など、児童は話し合いを通して具体的な活動のイメージを膨らませていきました。

放送劇のシナリオも児童の手作りです。1年生から6年生まで全員の児童に活動の趣旨が伝わるようによく考えて作りました。メッセージカードは、身近な病院でお世話になった経験や医療従事者の方への感謝の気持ちを思い出しながら書きました。11月の学習展示発表会では、それらをじっくりと読む保護者や地域の方がたくさんいらっしゃいました。